

2018年3月25日 羅 爵函 •今回では、金融機関の決済サービスに提案をする

これからの金融機関と顧客の関係/体験価値を再定義せよ

(これからの金融機関と顧客の関係を再定義するサービスを企画提案してください)

フィンテック/インステック/ヘルステックなど、産業の枠を超え、他産業・分野との融合によってイノベーションを起こし、 新たなサービスを創造する時代になっていきます。

資産運用	保障	通貨、決済、管理
・FOLIO ・THEO などなど	・SOMPO ・第一生命 などなど	・MUFG(仮想通貨) ・LIQUID ・マネーフォワード などなど

前提と現状

提案

•免税制度の利用状況と提案のサマリー

市場

- √制度利用Top3:
 - **✓ 中国**(46%)
 - ✓ 香港(36%)
 - ✓ <u>台湾</u>(29%)
- ✓百貨店1店舗の免税収益

(算定):**36億**

✓百貨店免税収益の伸び率

(算定): 38.7%

※日本百貨店協会の調査資料を参 考

規則

- ✓短期滞在者のみ利用
- ✓パスポートの提示が必要
- ✓最低金額:
 - ✓ 消耗品5000以上
 - →消耗品のみ免税
 - ✓非消耗品5000以上
 - **→非消耗品のみ**免税
- ✓商品は必ず日本国外で使用
- ✓税関に購入記録の提出が 必要

手続き



決済前

✓ 免税店: ソニーFHのEC サイト構築サービスを利用



✓観光客: ソニーFH提供の予約アプリを利用



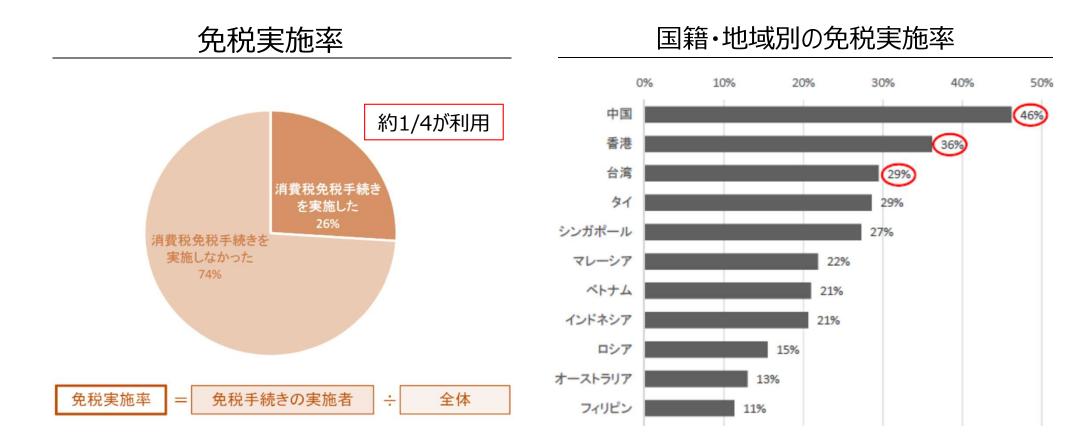
決済

✓免税店:ソニーFHが設計した購入記入表を利用

輸

なぜ免税市場に参入する

- •日本の免税制度は欧米と比べて非常に使いやすいため、約1/4の観光客が税免税制度を利用していた
- •観光客の中に、特に中国・香港・台湾の観光客の利用率が高い



四分の一の観光客が免税制度を利用し、インバウンド事業の一環として非常に大きな市場である。

問うべき質問

•免税の市場を進出するあたりに、クリアすべき問題

- 1. ターゲットは誰?
- 2. 現行の免税制度でどのような不満と欲求がある?
- 3. 不満と欲求を解決するためのソリューションは何?
- 4. 誰か利益をもらえる?
- 5. どうしてソニーFHが主導する?

ターゲット 免税制度の利用者

•免税制度を利用する客のイメージおよび購買の動機と行動

客のイメージ



- 中国の内陸に住んでいる家族 (父、母、子供)
- なかなか海外旅行する機会がない
- 日本語が全く分からない
- 初めての日本旅行のため、<u>旅行</u>団体を利用
- 倹約な生活で暮らしている、物を 大事にしている
- 日本製の商品よく使っている

免税商品の購買欲求、動機:

- 1. 友人、親戚に頼まれ
- 2. 古い家電の入れ替え
- 3. 祖父母の健康のため
- 4. 日本で買う方が安い

購買行動イメージ 知る 日本 上陸前 比較 探す 日本 上陸後 購入 使う 帰国後 評価、共有

免税制度の利用現状

•観光客が日本上陸後の商品探す、購入の動作が爆買いの現象を起きるため、これからここについて深堀をする

*既儿台が日本工座後の同面末9、購入の動作が感真いの境象を起さるため、とれがりとことりいて未掘を9る				
			行動	考え
7	知 日 本		親戚、友人に勧められた国内の店で見たSNSで見た	この商品よさそう。国内でも売っているような気がする日本へ行くついでに買おうかな
上 陸 前	垫 ⊦⊦		親戚、友人、ネット、SNS上などの口コミ買いたい物のリストを作る	・ 本当にいい商品だね、買うもの決定!
	探 日 す 本		免税店の中に<u>商品を探す</u>見つからない場合にガイド、<u>店員に問い合せ</u>する	 買いたい物が沢山あるけど、どこにあるかな 二時間後に集合するため、早くしないと 折角来たので、ほしいもの全部買いたいな
本上 陸 後	上 陸 _睫		商品免税の金額を計算する大半な商品を揃ったら免税レジで会計する	 まだ見つからない商品があるけど、もうすぐ集合時間だ、早く会計しないと 免税レジの列が長い、時間かかりそう パスポートが弄られる、なんか嫌 え、免税できないですって!なんで?
	関う		• 帰国後、商品を実際に使ってみる	日本の商品の包装がよく、質もよさそう日本製なので、長く使えるだろう
後			国内商品の値段、使用経験を比較し、評価する	国内の値段より安く買ってよかったな折角日本で買ったのに、壊れた

不満と欲求_爆買いの裏

•免税商品購入する際、実は色々思い、不満がある



- 2時間後に集合か、、早くしないと
- **商品はどこにある**?店員に聞いてみようかな
- 店員さんに聞きたいけど、中国語で行けるかな
- 人が多い、店の通路が狭く感じる
- 親戚に頼まれたが、これだけじゃ足りないな。
- もうレジの前にいるけど、まだ買っていないものを 思い出した



- もうすぐ集合だ、時間が足りない!でも免税レジの**列がめっちゃ長い!**
- パスポートがめっちゃ弄られるけど、、
- 免税の手続きが面倒くさい
- 5000円買ったのに、なんで免税できないの?
- この商品さらに追加したら5000円に足すか? 今から取るのでちょっと待ってね

不満点の深堀①

•不満のインサイトは商品の情報が把握でき、商品を一括で揃える方法が欲しい方法であること

不満原因①

一定の時間内に大量な客が大量な商品を買うための混雑

なぜなら:

同じ旅行団体の客が同時に免税店に入れるが、皆集合時間までギリギ リ会計する

なぜなら:

客は5000円の制度がよく 分からない。それに**消耗品と 非消耗品の区別が分らな** い。そのため、会計のとき結 局免税の利用ができなく、 色々なトラブルが起きる

なぜなら:

商品の所在、数量が分からない。 商品を探すに時間かかる し、商品の数量を確認しに店員さんに問い合わせするため、時間かかる

不満の深堀

実は:

せっかく日本へ来たし、 親戚、友人など、**色々な 方に頼まれた**ため、漏れ がなく買いたい商品を全 部揃ってから会けしたい

実は:

そもそも**消耗品と非消耗品 の定義が曖昧**だし、「この商品は消耗品だ」という決定的なマークもないため、なかなか区別できない

実は:

大型家電量販店では何階もあるので、商品までたどり着くに時間かかる。また、ドラックなどの消耗品を大量購入する客が多いため、商品の在庫の間い合わせが多く、時間かかる

問題定義①

商品の情報が把握でき、商品を一括で揃える方法が欲しい

不満点の深堀②

•不満のインサイトは収納しやすく、抜く際パスポートに傷つかない購入記録表であること

不満原因②

パスポートが弄られる

なぜなら:

購入記録表がパスポート に添付されるため、それを整理するために手間かかるし、中々綺麗に整えられない

なぜなら:

税関通る時に係員に**購入 記録表を取り抜かれる**と 思い、パスポートが傷つけられることを感じられる



購入記録表添付のイメージ

不満の深堀

実は:

購入記録表のフォームが 統一されていない。免税 店ごとにサイズが異なる。 全体的に大きい傾向があ る。

実は:

税関では**常に沢山な人 が通る**ため、なかなか丁
寧に取り抜いてくれない



税関に購入記録表を取り抜かれたパスワード

問題定義②

収納しやすく、抜く際パスポートに傷つかない購入記録表

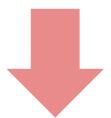
•インサイトから、下記二つのソリューションが考えられる

商品の情報が把握でき、商品を 一括で揃う方法

- 客が実店舗にいる時間をなくす
- 実店舗来る前に、商品の値段、 区別、在庫がわかる方法

収納しやすく、抜くときパスポート に傷つかない購入記録表

• 購入記録表サイズ、抜き方の設計を見直し



ECサイトの構築とアプリ提供



購入記録表の設計

ソリューション①: ECサイトの構築とアプリ提供

•ECサイト、アプリを使用する流れの説明

3 プ 商品 セ 会計 予約 確認 ス 利 用 者 免税店 免税店 観光客 観光客 店員 店員 アプリを経由し、日 ECサイトで予約を 予約を確認し、会 利 確認し、免税商品 本で買いたい免税 計、免税手続きを 用 品を予約する を用意する 行う 状 況

ソリューション①: ECサイトの構築とアプリ提供

 1
 2
 3

 商品
 予約
 確認

•観光客はアプリで免税商品を予約できる。

消耗品と非消耗品がはっきり表示される



観光客

免税の金額は自動

的に計算される

One Click登録 SNSで ログイン



旅券写真登録







カート確認



予約決定



予約バーコード取得



消耗品、非消耗品という区別が分かれば、商品の 区別で免税できないことがなくなる •免税店の店員は予約情報の確認ができ、先に商品を準備することができる



免税店 店員

実際の在庫数量とECサイト に齟齬がある場合、商品の 調達をする

予約確認

在庫確認



商品の在庫とECサイトは 一致しているかどうかの確認

商品調達



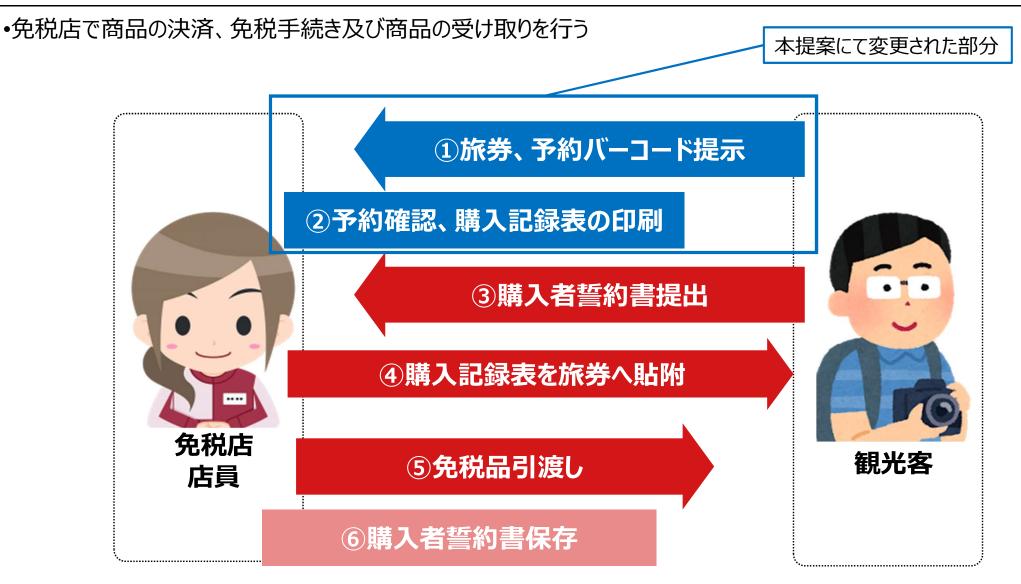
商品包装



免税店が先に予約された商品を準備できれば、商 品の品切れ、店の混雑のようなことが防げる

ソリューション①: ECサイトの構築とアプリ提供





本提案では観光客が免税店で商品を探す時間をなくすため、客の滞在時間が大幅に削減できる

ソリューション②:購入記録表の設計

- •ECサイトと予約アプリのデータは直接免税店のレジに転送し、下記のような購入記録表が生成される
- •下記購入記録表ではパスポートの大きさ、パスポートから抜きやすさ2点ことに基づいて設計した

購入記録表のイメージ

機能説明



パスポート装丁部:

ホチキスで購入記録表をパスポートに装丁する箇所。下の 虚線では**裂き易い設計**で、税関を通るときこの虚線に沿っ て取ればパスワードに傷つかない

折り畳み虚線:

虚線に<u>折りやすい加工</u>があり、この線に沿って購入記録表を折れば綺麗に畳むことができる。そのため、パスポートの整理も簡単にできる

•設計した購入記入表の使用想定

プロセス

利

用

ジ

パスポートに装丁

折り畳み

税関で取り除き

装丁部範囲内でパスポートに装丁

折り易い虚線に 沿って折り畳む

装丁部範囲内でパスポートに装丁

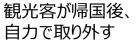


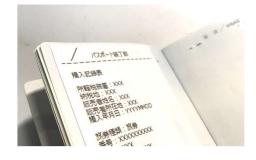


装丁の結果

折り畳みの結果

装丁の結果









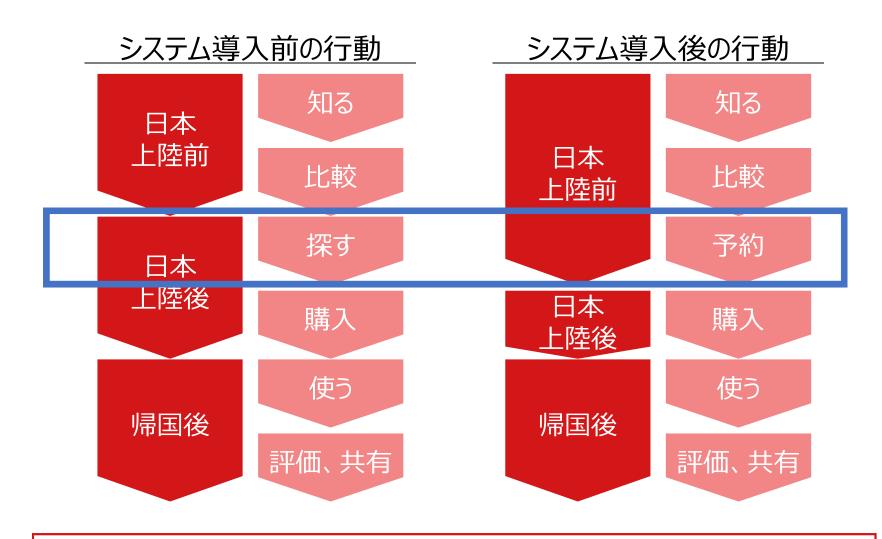
裂き易い装丁部の設計で、税関に通るとき購入記録表の取り除きがスムーズでき、観光客帰国後に自分でゆっくりでホチキスの釘を取ることができる

•免税店が本提案のシステムを導入するあたり、利用者の行動、考えを想定

の同語が不可定案のクステムで等入するのだが、他用首の行動が与えて心に						
		行動	考え			
日	知る	親戚、友人に勧められた国内の店で見たSNSで見た	この商品よさそう。国内でも売っているような気がする日本へ行くついでに買おうかな			
1本上陸前	探すと比較	親戚、友人、ネット、SNS上などの口コミアプリで買いたい物の在庫、金額、評価を確認	この商品の在庫が結構ある、しかもやすいし、評判 もよさそう			
	予 約	• 免税店の予約アプリで商品を予約する	・ いい商品は先に予約しておくね、在庫切れでも大丈夫			
日本上陸後	購入	免税レジにて支払い、免税手続きして商品を ゲット	 会計、商品を取るだけで購買が楽、残りの時間は 勧められた飲食店へ行く 購入記録表が小さいため、パスポートの収納が楽、 しかも購入記録表の抜き方がシンプル 			
帰	使う	• 帰国後、商品を実際に使ってみる	日本の商品の包装がよく、質もよさそう日本製なので、長く使えるだろう			
国 後	評価	国内商品の値段、使用経験を比較し、評価する	国内の値段より安く買ってよかったな折角日本で買ったのに、壊れた			

導入前後の比較

•日本上陸後しかできない「探す」が、日本上陸前の「予約」に変わったため、免税店の混雑が解消になる



観光客が日本上陸前にゆっくり揃いたい商品を探し、予約することができるため、実際免税店にいる時間が大幅に削減し、免税店の混雑状況の解消ができる

•日本へ来ることが大変、しかも限られる時間内に商品を全部買いたい家族をターゲットとして適切

提供価値

付加価値

観光客

- ・ 実店舗での買物時間の解消
- 商品の状況把握ができる
- パスポートがきれいに収納できる

観 光 客 • 観光情報がもらえる

免税店

- ・ 客の混雑解消
- 免税制度の説明が不要
- トラブル解消
- リピーターの増加

免税店

• 観光客の購買データがもらえる

ソニー

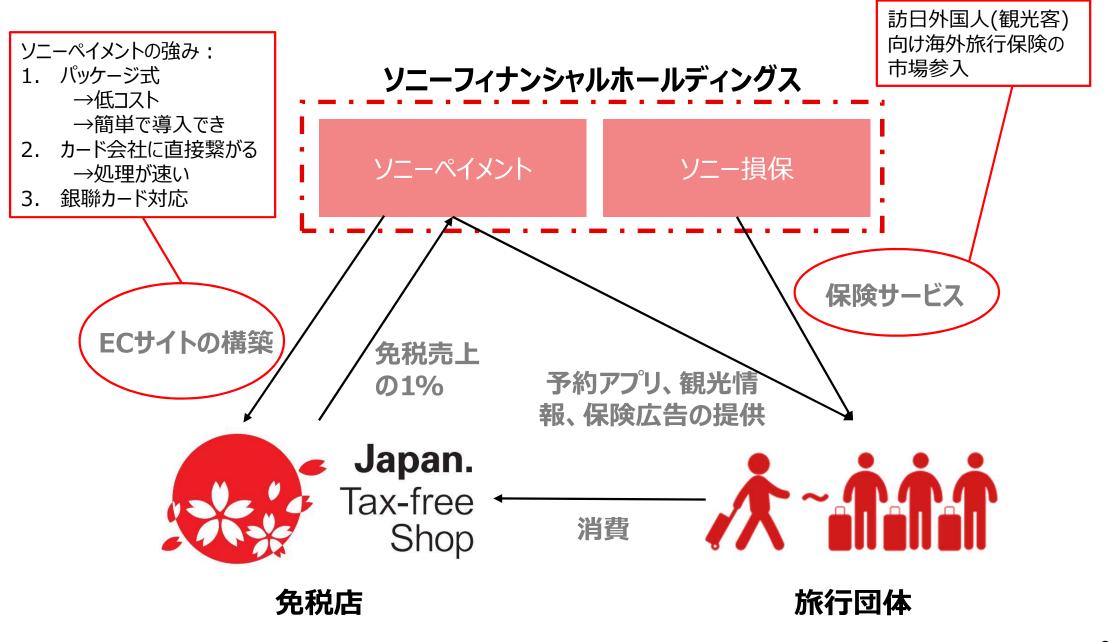
自社商品と連携商店の宣伝ができる

ソニー

• 訪日観光客の保険市場の参戦ができる

ソニーFHとの関連性 サービス全体像

•ソニーファイナンシャル、免税店、観光客との関係



•ECサイト、アプリと現行免税レジの適用を開発の一環として、下記ステップが考えられる

本提案導入の考え方

- ECサイトの構築は、本提案の基盤項目のため、 優先に着手するべきだと考えられる
- ECサイトがあれば、それに基づいて予約アプリの 開発ができ、二番目の構築対象となる
- アプリの予約情報がECサイトに転送し、データを基づいて購入記録表の印刷が行うことができると考え、新しい購入記録表を免税レジに適応することを最後のステップにする
- 本提案の導入時間は<u>凡そ半年</u>

システム導入ステップ

Step1: ECサイト構築

まずは予約できるECサイトのサービスを開始し、 ネットで予約で着ることを宣伝する

Step2:アプリ開発

ECサイト稼働後、ユーザビリティを考え、スマートフォンでシンプルに使えるアプリの提供を行う

Step3:レジに購入記録表の適応

ECサイトとアプリが稼働ができれば、そのデータを現行のレジに導入する適応作業を行う

予想売上

- ・本提案を実行するより、免税商品の総売り上げの伸び率に8%程度貢献できる想定
- ・ソニーFHはシステム導入後、総売り上げの1%を収益とし、5年後1億円に超えることを目指す

施策		予想効果	伸び率	現状	1年後	2年後	3年後
特に施策なし		伸び率+0%	38.7%	36億	50億	69億	96億
本提案サービス開始後		伸び率 +8%	46.7%		53億	77億	114億
内訳	Step1: ECサイトサービス開始	伸び率+2%					
	Step2: 予約アプリサービス開始	伸び率+5%					
	Step3: 新購入記録表のリリース	伸び率+1%					
ソニ-	ソニーFHの収益				0.53億	0.77億	<u>1.14億</u>

※現状の伸び率が毎年変更されないことを前提にする